

今野印刷株式会社

宮城県仙台市

生産性向上

需要獲得

担い手確保

ものづくり

サービス

ポイント

「変わらないのは“変わり続ける姿勢”」 時代の一步先を見据えてイノベーションを 繰り返す、挑戦する印刷会社

- 伝統ある活版印刷の暖かみや、日本らしいセンスの同社ブランド商品が海外市場で高評価
- 国際的に「和紙」が再評価される中、欧米市場を見据えた商品展開により、衰退する地域和紙産業の復活に力ける
- 首都圏人材の登用により経営基盤を強化しつつ、若手デザイナーやイラストレーター育成にも寄与

企業基本情報

所在地	宮城県仙台市若林区六丁の目西町2-10
電話/FAX	022-288-6123/022-288-0138
URL	http://www.konp.co.jp/
代表者	代表取締役社長 橋浦 隆一
設立	1908年
資本金	5,000万円
従業員数	49人



会社概要

創業100年以上を誇る地域に根差した印刷会社。伝統ある活版印刷技術を復活させ、若手デザイナーやイラストレーターの感性と融合させることで、時代のニーズにマッチした商品化に成功。グリーティングカードの同社ブランド「tegami」を立ち上げ、欧米を中心とした海外市場に展開するとともに、逆輸入により独自のポジションを築く。近年では、地域資源「柳生和紙」の活用による新商品開発にも取り組み、印刷業界を取り巻く環境の変化に挑み続ける企業。



会社外観

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

▶▶▶ 伝統の活版印刷を復活。和のテイストの商品が海外市場で高評価

2011年、グリーティングカードの同社ブランド「tegami」を設立。米国市場では、同年、ニューヨーク州でのギフトショーに出展し、2013年に現地代理店と契約。現在はのべ60店舗以上で取引実績を有する。

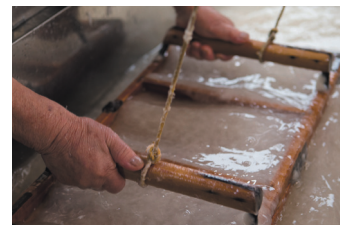
2015年には欧州市場に進出し、「メゾン・エ・オブジェ」に出展。また、アジア向けには、台湾のカルチャー発信源として世界的に有名な「誠品書店」にて特設販売を実施。日本独特のセンスが支持を得て、継続販売に繋がり、韓国やアジアでも商談が進んでいる。



「メゾン・エ・オブジェ」出店風景

▶▶▶ 欧米市場を見据えた高付加価値商品戦略により地域和紙産業を活性化

2016年2月、地域産業資源活用事業計画の認定を受け、地元宮城県産手漉き和紙を素材に、旧来技法の活版印刷を施したグリーティングカード等の製品開発に取り組む。海外のギフトショップやグリーティングカード専門店をターゲットとして、ユネスコの無形文化遺産登録により、国際的に再評価される。「和紙」のビジネスベースでの生産量拡大、衰退する宮城県内手漉き和紙業（後継者不足等により、400年の歴史を有する柳生和紙の現存工房は1軒のみ）の活性化を目指している。



和紙手漉き作業風景

▶▶▶ 全国規模で若手デザイナーやイラストレーターの育成・登用

内閣府のプロフェッショナル人材戦略拠点事業等を活用して、会社の将来を担う3名の右腕人材の採用に成功。それぞれ営業、企画、生産管理の責任者として、同社の中核人材として活躍中。

また、海外展開する同社ブランドの商品デザインを、全国の若手デザイナーやイラストレーターに依頼し、国際的にデザインを発表する機会を提供するなど、才能があり、将来有望な若手人材の育成、登用を積極的に進めている。



若手デザイナーによる作品